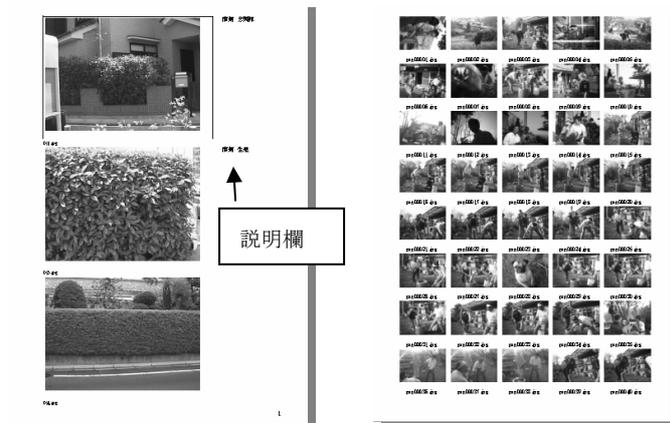




今回はデジカメ用アルバムをExcelで簡単に整理する道具を作りました。作成をExcel2000で行ったためExcel97ではVBAが動きませんので、2000以上で使ってください。97ユーザーの方ごめんなさい。
 デジカメ用としているのは、画像サイズの縦横比がデジカメで撮れるサイズに固定しているためです。
 工事写真用にA4タテ使いで横3枚並べ説明書き込み欄付(A4工事写真台帳.xls)、ミニアルバムとしてA4横2つ折りで使用1ページ4枚貼り付け(A5アルバム.xls)の2種類を作りました。

◆A4 工事写真台帳. XLS



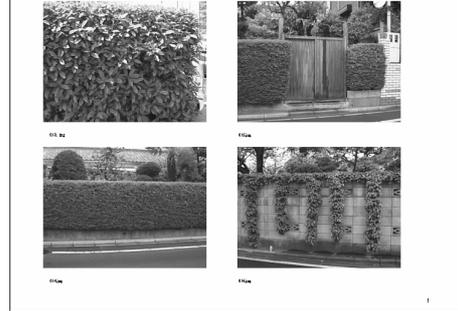
A4 縦3段に貼付

ベタ焼 5枚×8段

「仕様」

- ・JPG, BMP, GIFに対応。ICO,CORは貼り付けできないが見ることはできる。
- ・1度の指示で、べた焼きをつくる(A4縦、5枚×8段)
- ・ファイルネームを自動書込する。
- ・一枚ずつ貼る、1ページ3段(A4工事写真台帳.XLS)または2段(A5アルバム.xls)一括貼り付けができる。

◆A5 アルバム.xls (A4横 2つ折り仕様)



A4横(2つ折でA5サイズ) 左右2段

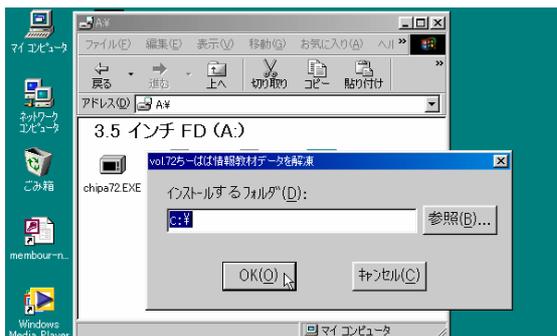
付 ③ ファイルとそのインストール(解凍)

chipa72.exe 自己解凍型ファイル 解凍すると、「0-vol72」フォルダに下記のファイルを解凍します。

- ・エクセルマクロファイル **A4 工事写真台帳.xls/A5 アルバム.xls**
- ・練習用画像ファイル(JPEG形式) 8ファイル

解凍方法

- ① Chipa72.exe (または chipa72) を
- ② インストール先 c:¥ (d:¥に変更するとDドライブに解凍する) の状態で「OK」ボタンを

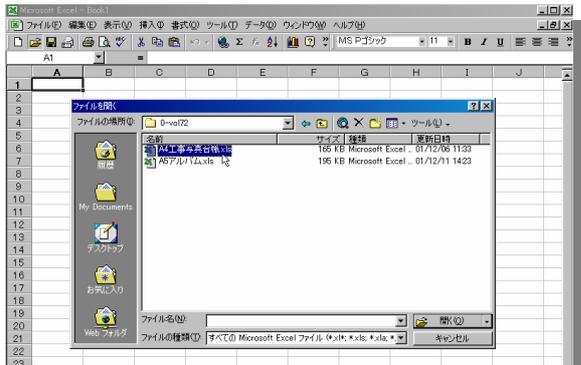


「解凍」ダイアログが閉じれば、解凍作業は完了です。

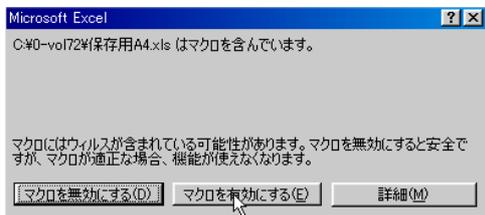
「使い方」 A4 工事写真台帳.xls

以下「0-vol72」フォルダに、Excel ファイルと画像ファイルを収録している例で説明します。

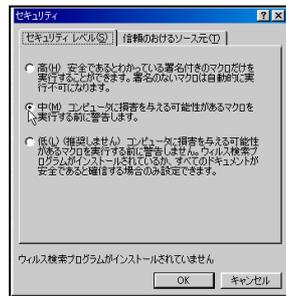
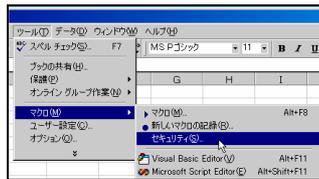
①「開く」コマンドで「0-vol72」フォルダ内の「A4 工事写真台帳.xls」を選択し、「開く」ボタンを



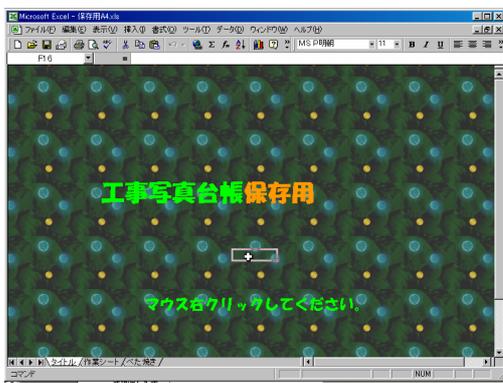
②呼び込み時点で「マクロを有効にする」ボタンを



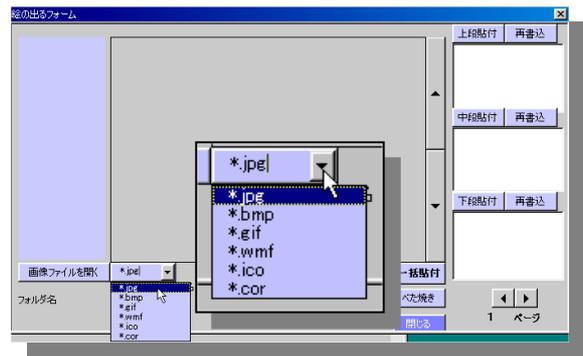
❗ 「マクロを有効にする」ボタンが表示されず、③の画面でしても、説明通りに動かない場合 > Excel の「ツール」メニューの「マクロ」・「セキュリティ」で、セキュリティレベルを「中」にしてください。「高」に設定されていると、マクロファイルの読込時点でマクロが無効となります。



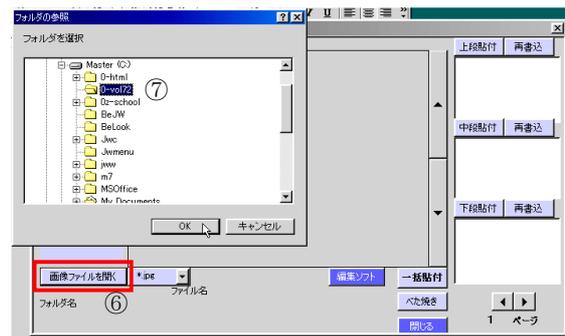
③ 以下の画面がでたら適当な位置で



⑤貼り付ける画像形式を選択する（初期値は jpg）

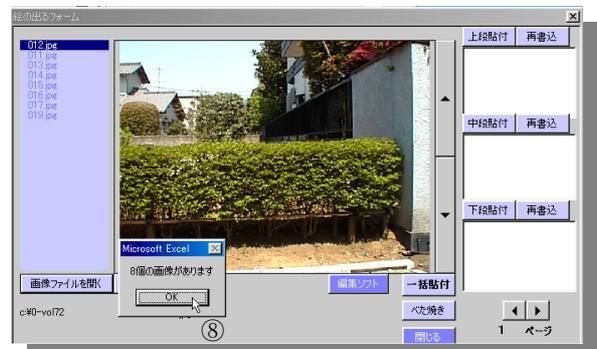


④ 「画像ファイルを開く」ボタンを



⑦表示されるダイアログで、貼り付ける画像の収録されているフォルダ（今回は C ドライブ「0-vol72」フォルダを

⑧収録画像数を知らせるダイアログが表示されるので「OK」ボタンを



⑨左側のファイル名リストから、上段に貼りつける画像を

⑩上段のテキストボックスに画像の説明を入力。

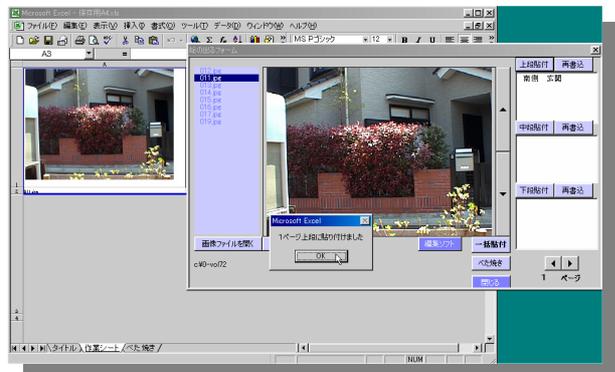
テキストボックスは「」キーで改行します。

⑪「上段貼付」ボタンを

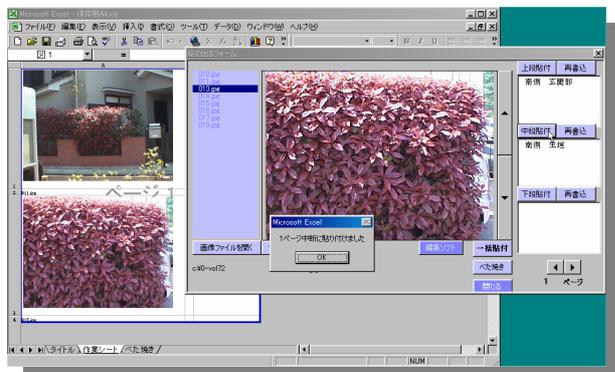


⇒画像が上段に貼付けられ、その右側に入力した説明文が入る。説明文はExcel 上ひとつのセルで折り返して表示されます。説明は後からでも書き込み、修正可能です。テキストボックスに入力し直して「再書込」ボタンをクリックするか、または、直接、説明文の入力されたセルをクリックし、修正します。

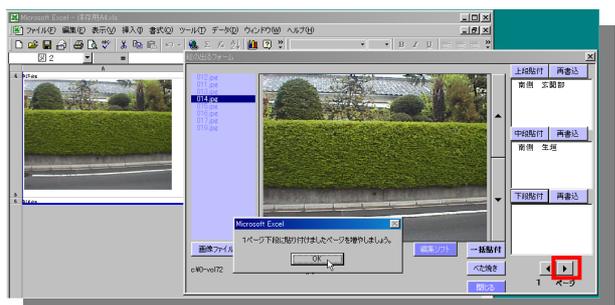
⑫貼付けが完了すると、その旨のメッセージが表示されるので「OK」ボタンをクリックしてください。



⑬同様に中段・下段にも画像を貼り付ける。

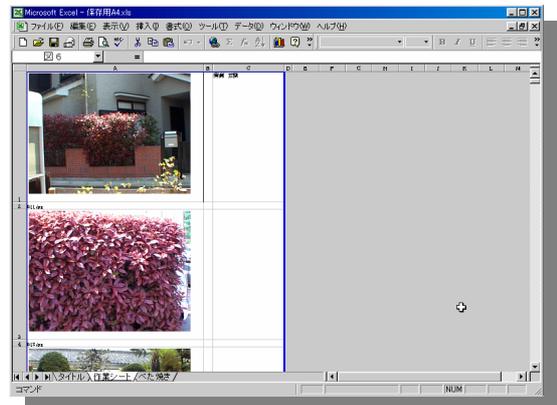


⑭1 ページ3段の作業が終わったら、下図のようなメッセージが出るので「OK」ボタンをクリックし、右下スピンドットをクリックしてページを送ります。次のページも同じ作業を繰り返すことで貼付けができます。



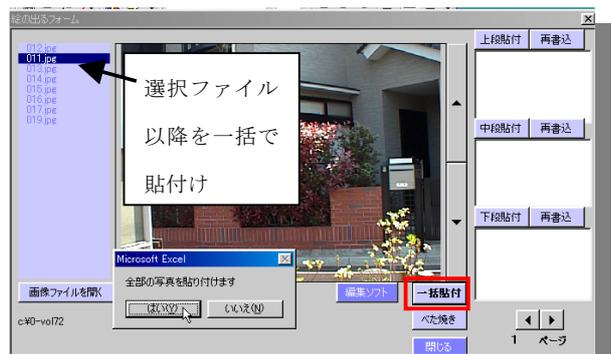
⑮貼付けが完了したら、「閉じる」ボタンをクリックし、「絵のどるフォーム」ウィンドウを閉じます。

この後、記入文字を修正する、画像サイズを変更するなどの変更作業は、標準的な Excel の操作でできます。



「ファイル」→「名前を付けて保存」で写真集のファイル名を新たに付けて保存することを忘れずに。

「一括貼付」

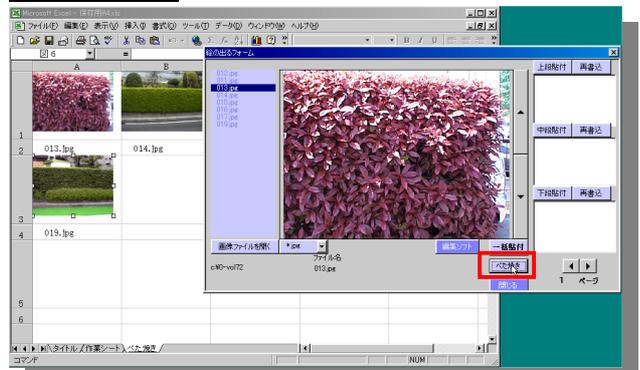


⑨の段階で「一括貼付」ボタンをクリックすると、先ほどの作業から説明書き込みを省略してファイル並び順に A 4 縦 3 段の自動貼付を瞬時に起こします。作業中はスライドショーを見ているようですね。

尚、ファイルリストボックスの先頭のファイル名にカーソルがある場合は、先頭のファイルから全てを、途中のファイルを選択している場合は選択ファイル以降のファイルの貼付を行います。

残念ながら途中抜き出し選択は対応出来ません。「一括貼付」を行う場合には、貼付不要な画像は事前に削除しておくか、他のフォルダに移動しておいてください。

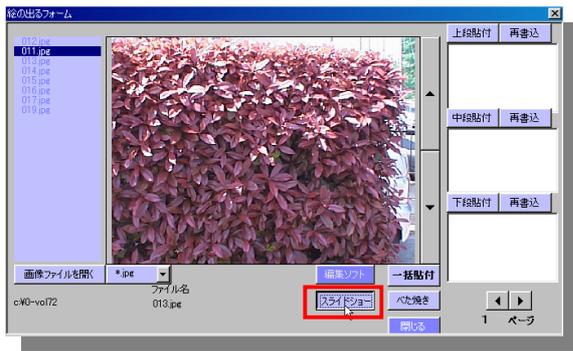
「べた焼き」



⑨の段階で「べた焼き」ボタンをクリックすると、名前の通り Sheet3 (べた焼き) に小さい画像とファイル名を作ります。(A 4 縦 5 枚×8 段) 一括貼り付けと同じく、ファイル名リストボックスでカーソルをあてているファイル名以降のファイルを対象とします。

スライドショー

「スライドショー」ボタンをクリックすると自動的に数秒間づつ画像をウィンドウに表示します。



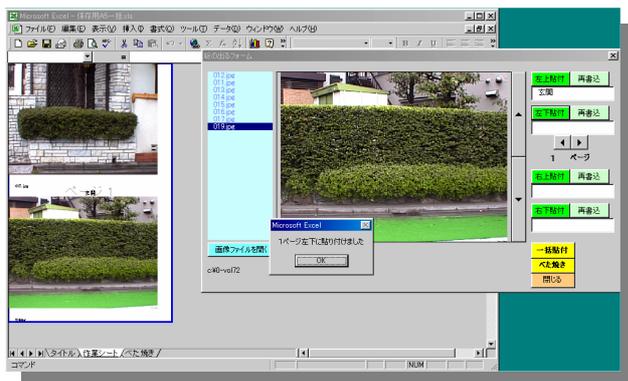
編集ソフト

Windows 標準のペイントが起動します。プログラムファイルのアクセサリに MSPAINT.EXE が無い場合は動きません。反転、回転等の編集が必要なとき使います。

(Rotation とか VBA で使えないかと思案中)

白黒、サイズなどは Excel の「図の書式」で編集できます。

A5 アルバム.xls について



基本操作は同じです。A4 横で、左右 2 枚づつ貼付けを行います。つまり、2 つ折りにすると A5 サイズとなります。「ベタ焼き」は A4 と全く同じで、A4 縦に 5 枚×8 段で貼付けます。

*画像が粗いのは、付録 FD から解凍した画像が 35 万画素のデジカメで撮影したものであるためです。

使用上の注意点

画面 (イメージ) と貼り付け画像では元データとサイズが異なります。

マクロにはパスワードを設定しています、改変希望の方は連絡をください。

- ・画像ファイルは「フォルダ」に収めていないと読み込みしません。(フロッピーに画像ファイルをバラバラと直接保存しているとダメ。A:¥***.jpg の状態)
- ・画像の回転など編集操作はできません。他のアプリで行って下さい。(ボタンでペイント等を起動する)
- ・継ぎ足しができません。(一括は開始ページをかえることで可能です)
- ・操作を間違えると重ね貼り付けになります。
- ・使用プリンターによってはページ設定が狂うことがあります。(余白の設定で修正できる)

・対応しているのはデジカメ画像の横長の画像のみです。タテ長画像などには対応していません。

・「画像ファイルを開く」を使用中*.jpg から*.bmp に切り替えるとダイアログがアイコン表示になり二重起動になります。(その場合は手作業で最大化して使ってください)

その他

デジカメで撮った画像を手作業で「画像挿入」するのが面倒になって作成したマクロですが、その当初、画像データの扱いは JWW と同じくデータファイルと共に保存するのではなく、データファイルに画像のパスを記憶させておくだけのものでした。この利点は、Excel のデータファイルが小さくて済む点にあります。その反面、元の画像を違うフォルダに移動したり、消してしまうと、アルバムの方からも画像が消えてしまいます。また、MO や CD-R で外に持ち出そうとすると、Excel のデータファイルだけを持ち出したのでは画像がついてこないという欠点も有り、パソコン初心者やアプリケーションユーザーにとっては、理解しにくいと言うか、失敗しやすいだろうということで、画像もデータファイルと共に保存できるように直したものを今回付録に付けました。(A4 工事写真台帳.xls、A5 アルバム.xls の両者とも、ファイルを保存すると、通常 Excel や Word で画像挿入した場合と同じく、貼付けした画像も共に保存されます。)

◆◆ちーぱば (鈴木 一泰) vol.72 2001.12

CD-ROM の同フォルダには、A4 工事写真台帳.xls の改訂版「サイズ改 2A4 保存用.xls」を収録しています。ここで紹介したものに「大判一括」「6 枚一括」「4 枚一括」などの機能を追加したもので、使い方は、ほぼ同様です。

